

# しんとうむら議会だより

2009-1.16 第46号

発行／榛東村議会 編集／議会広報特別委員会 〒370-3502 群馬県北群馬郡榛東村山子田1258-1 TEL0279-54-2211



第1回榛東杯 サッカー大会 (12月26日)

## 12月定例議会



やまゆり (村の花)

議長・年頭あいさつ .....	2
補正予算 .....	3
条例・陳情・請願 .....	4
臨時議会・請負契約 .....	5
新庁舎・地方財政 .....	6
議員研修・文教委員会 .....	7
高塚の森 .....	8
議員研修・次世代委員会 .....	9
町村議会研修・全員 .....	10
一般質問 7人が登壇 .....	11~17
西伊豆議会来村・研修 .....	18
広報委員会・あいさつ .....	19
小学生の夢 .....	20

## 定例を前に

世界同時不況は大恐慌の恐れさえ見え隠れしている。国内の大手企業まで収益悪化から倒産の危機とし、正規・派遣を問わず雇用環境の悪化で大変な事態になった。「定額給付金」の支給方針も世論に影響を与え内閣支持率も落込んでいる。一方「ノーベル物理学」賞を日本の科学者3人が独占受賞などは明るいニュース。村では新庁舎建設中断で予測もしない事態や、国保税課税ミスで対象者の皆さんには、お詫びの家庭訪問をしているが、この責任について村長・副村長と共に処分を含め審議を頂く予定にしている。

(村長)

## 年頭の挨拶

議長 高橋 正

新年あけましておめでとうございませう。



村民の皆様には希望に満ちた、平成21年の新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年中は、皆さまのご支援により議会も村政発展に尽力できたのではないかと深く感謝いたしております。

さて、昨年は原油高騰や、アメリカのサブプライムローンによる金融の問題に端を発した世界的な経済不況は「100年に一度という経済危機」といわれ、自動車・家電などの大手優良企業を基軸に雇用者の解雇が、かつてない規模で実施されています。急ぎ政府の効果的な生活支援対策が望まれます。

気になる村政の問題では、順調に進捗していた新庁舎建設が請負会社の破産という事態によって、現在は工事が中断している現状ですが、これの再開について執行の努力に議会としても協力して行きたいと考えています。また、多くの利用者に効能ある天然温泉を提供できるよう、敷地内に「しんと温泉」の代替掘削工事が懸命に進められています。

今、村では、村長が子育て対策として4月から実施をめざしている、中学卒業までの医療費無料化や、田園都市構想を具体化する農政・観光対策・環境対策・人権・教育・福祉等の諸対策について、村民皆さまの付託に応えるべく、「村民の目線」にあつた議会活動に心がける所存であります。

今年の4月には、村議会議員の



12月定例会 議会全員

改選となり議員定数が2名減の、16名となる初めての選挙です。「安心して暮らせる」村づくりに、議会としても取り組み、その説明責任として年4回「議会だより」を発行し、本会議の傍聴にもおいで頂けるようお願いして、本年が村民皆さまに良い年でありますようご祈念申し上げます。